

日本の中小型株式の中から、 中長期的に投資魅力が高い銘柄に投資

ファンドの目的・特色

①日本の中小型株式の中から、個別企業の調査等に基づき、中長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄に積極的に投資します。

②中小型成長企業の調査に特化した、「いちよし経済研究所」のリーサーチ力を活用します。

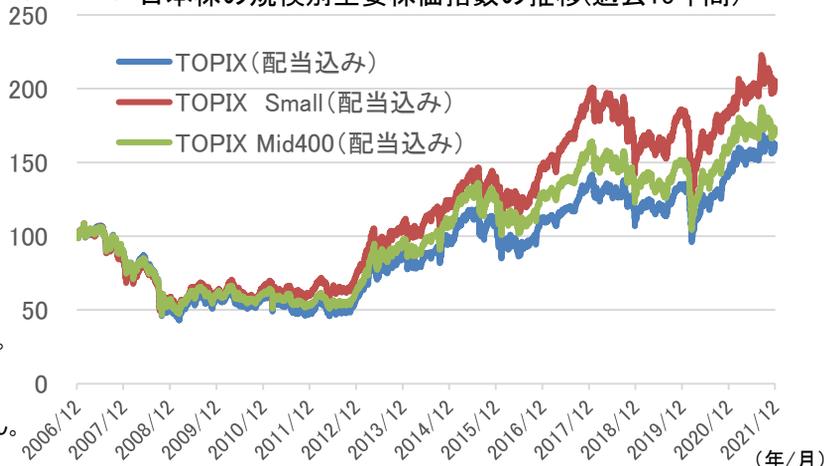
※「あすなろ」は様々な成長テーマに対応できるマルチ・テーマ型運用です。



中小型株投資の魅力

■中小型株には知名度は低いものの独自のビジネスモデルで高成長している企業も多く、過去15年で見ると中小型株指数のパフォーマンスは、大型株指数を上回る推移となっています。

(ポイント) 日本株の規模別主要株価指数の推移(過去15年間)

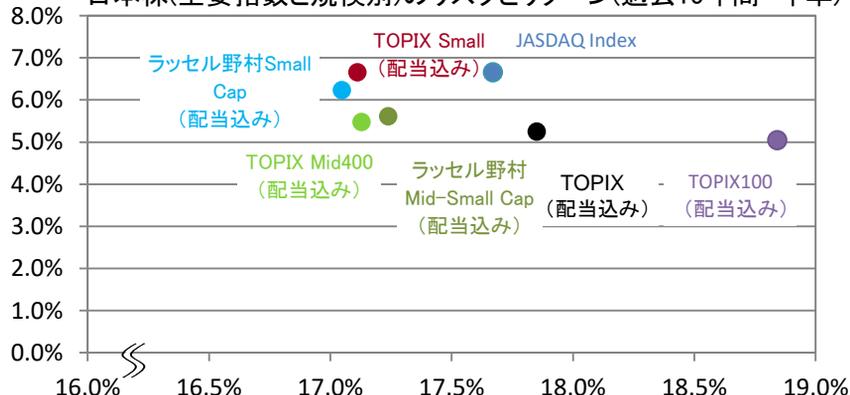


※右記グラフは2006年12月末を100として指数化したものです。期間は2006年12月末～2021年12月末。

※上記および右記グラフは過去の実績であり、将来の実現性またはファンドの運用成果を示唆・保証するものではありません。(出所) Bloombergデータよりいちよしアセットマネジメント作成

■中小型株は中長期で保有することで、大型株指数に比べ低リスク・高リターンのパフォーマンスが期待出来ます。

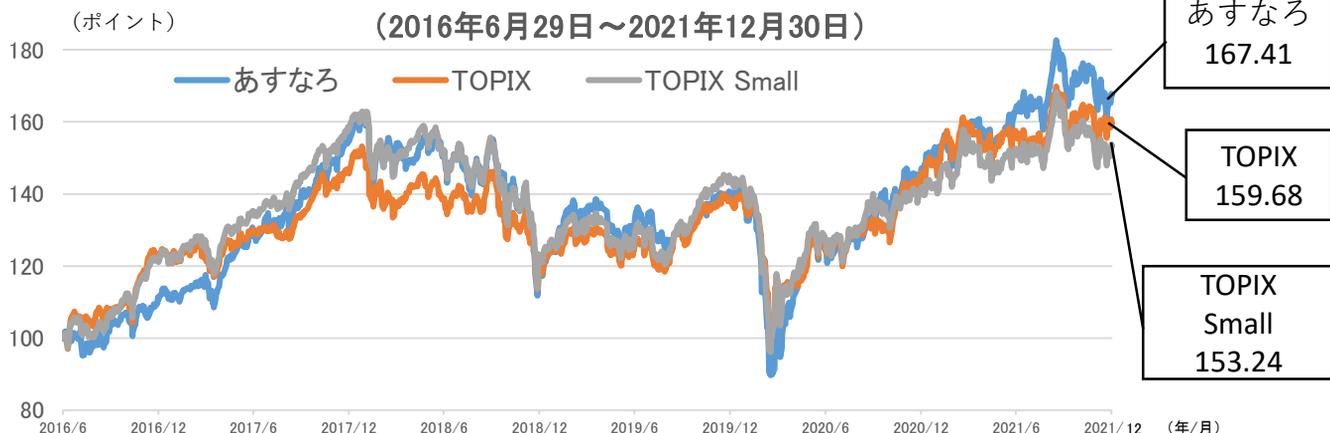
日本株(主要指数と規模別)のリスクとリターン(過去15年間 年率)



※右記のリターンおよびリスクのグラフはそれぞれ2006年12月～2021年12月の各指数の月次平均リターンおよび標準偏差を年率換算したものです。

※上記および右記のグラフは過去の実績であり、将来の実現性またはファンドの運用成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) Bloombergデータよりいちよしアセットマネジメント作成

あすなろと主要株価指数の推移
(2016年6月29日～2021年12月30日)

※いちよし中小型成長株ファンド(愛称:あすなろ)の設定日(2016年6月29日)を100として指数化。
(出所)Quickよりいちよしアセットマネジメント作成。

当ファンドの注目銘柄

前田工織(東証一部:7821)

建設業界に繊維を原料とした環境資材を広めたパイオニア
盛土・地盤補強から半導体まで多様な製品群で売上を伸ばす

創業100年を超える前田工織はその名前の通り、独自の加工技術による繊維やプラスチックを原料とした環境資材の提案型営業により、建設業界における同資材の市場を開拓して来ました。また、ここ数年においてはM&Aによる経営の多角化を推進しており、多様な製品開発によって海外でも売上を伸ばしています。

■火山を含む防災・災害対策関連銘柄として注目を集める

前田工織は土砂災害など自然災害への対策として政府が国土強靱化を推進するなか、公共工事向けの建設資材など利益率の高い製品の開発・販売により収益を伸ばしています。また、同社は昨年10月から11月にかけて小笠原諸島の海底火山噴火により、沖縄に大量の軽石が漂着した際には、その対策に関連する銘柄としても注目を集めました。今年に入ってから海底火山噴火の頻発は、軽石対策にも活用出来るオイルフェンスを有する同社にとって追い風になりそうです。

■海外子会社のBBS、F1統一ホイール独占供給へ

海外においてもM&Aを積極展開する同社は、海外子会社を通じた世界に通じるブランドの育成にも取り組んでいます。直近2022年1月には、子会社であるBBSジャパンが自動車レースの最高峰であるF1とアメリカのカーレースのトップカテゴリーに位置するNASCARに鍛錬ホイールを供給する独占契約を締結しました。これにより、BBSホイールのブランド価値向上や新規顧客開拓への期待などが高まっています。

(出所)右記グラフはQuickよりいちよしアセットマネジメント作成。



※ 上記はファンドの投資対象をご理解頂くための例示を目的としたものであり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、ファンドへの組入れを保証するものではありません。

※ お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における当社の見解であり、現在とは異なることがあります。

お申込みメモ

当初信託設定日	2016年6月29日
決算日	毎年6月29日(休業日の場合は翌営業日)
購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万円当たりで表示しています。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
信託期間	原則として2026年6月29日まで ※委託会社は、信託期間の延長が受益者に有利であると認めたとときは、信託期間を延長することができます。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	購入価額に対し 3.3%(税抜3.0%)を上限 として、販売会社が定める手数料率を乗じた額です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に 年1.584%(税抜年1.44%) の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の 費用・手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することができません。

※上記、ファンド費用の合計額については保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社(以下、弊社)により作成された販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

お申込みの際は「投資信託説明書(交付目論見書)」をよくお読みください。

委託会社その他の関係法人の概要

委託会社	いちよしアセットマネジメント株式会社 (信託財産の運用指図等)
受託会社	株式会社りそな銀行 (再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
販売会社	(ファンドの募集・販売の取扱い等) 販売会社のご照会先は、以下をご参照ください。

※投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは、以下の販売会社へお申し出ください。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第一種金融商品取引業協会
いちよし証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第24号	○	○		
FFG証券(株)	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○			○
荘内証券(株)	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第1号	○			
(株)トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○			
静岡東海証券(株)	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第8号	○			
(株)静岡中央銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第15号	○			
三豊証券(株)	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第7号	○			
北洋証券(株)	金融商品取引業者	北海道財務局長(金商)第1号	○			
大熊本証券(株)	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第1号	○			
七十七証券(株)	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○			

●設定・運用は

 いちよしアセットマネジメント

商号等：いちよしアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会